

不適合情報

2022年10月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室の防災監視盤に、海水熱交換器建屋1階(非管理区域)トラックエリアの煙感知器が予備発報(2回)したことを確認した。現場を確認し炎や煙、湿気がないことから、感知器の不具合・劣化によるものと判断。当該感知器を交換。異常のないことを確認し復旧済み。	2022/10/11	
2	4号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋付属棟1階(管理区域)トラックエリアの感知器に警報データ蓄積中の注意警報の発生・解除を確認した。現場を確認し炎や煙、湿気がないことから、感知器の不具合・劣化によるものと判断。当該感知器を交換。異常のないことを確認し復旧済み。	2022/10/08	
3	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋3階(非管理区域)通路の煙感知器感度補正超過の警報の発生を確認した。当該感知器を交換。異常のないことを確認し復旧済み。	2022/10/16	
4	7号機	炉心性能計算機のサーバ1に、異常を示すランプの点灯を確認した。調査の結果、電源装置の異常と推定。当該電源装置を交換。なお、プラント停止中のため炉心計算機に機能要求はなく影響なし。	2022/10/19	